# 井口晃の物語

こんにちは。 井口晃(いぐちあきら)です。

これは、以前私が公開した、私の「恥ずかしい過去の話」です。

鬱で身も心もボロボロ、わずか3畳の部屋で、 1人ぼっちで泣いていた、社会経験ゼロ、無職の男だった頃の話で、



そして、ある日<mark>運命的に発見した"ハイパフォーマーの秘訣"…</mark> わずか数年でゼロから数億円の資産を築けるようになるまでの実話。

書くのに、1週間かかったのですが、 書いている途中、本当に正直、辛くて、情けないやら、悲しいやら、 何度も涙が出てきて、何度も書くのを止めようと思いました…。

ですが、公開した時は、とても反響があり、最後まで正直に書いて良かったなと本気で思いました。

正直、未熟な自分を覗き見られるような感覚で、 公開するのは恥ずかしくてためらっていたのですが、 あなたのために、期間限定で公開しようと思います。

もし、最後まで読んで、何か思うところがあったら、 ぜひ感想のコメント投稿やメールを頂けると嬉しいです。

それでは、ここから、私の過去の話をしていきます。

# 3畳の部屋で 人生に絶望していました。

ひとりぼっちで鬱状態に陥ってしまい、希望もなく、 孤独に押しつぶされそうな胸の苦しみを抱える 毎日を過ごしていました。

朝目覚めるたびに 『ああ、今日も1日が始まるのか。』と ため息をついていました。

なぜ、そんなヒドい目に遭遇したのか順番に話していきます。

全ての事の発端は、いじめられ、中学を転校した時から始まりました。 その後、合計で5回も中学校・高校を転校しました。 なので学校で学んだ勉強はほとんどできません。

そんな感じで私の人生は嫌なことからは逃げまくってました。 なので、

# 全てが中途半端な人生でした。

私は小さい頃から飽きっぽく、学校・塾・習い事・スポーツ 何をやって本当に続きませんでした。

つまり何かを始めては、すぐに辞め、 その度に母親には愚痴を言われていました。

父親は厳格で真面目な人で、 中途半端なことが嫌いな九州男児ですので、 あまり褒められた記憶はありません。

### いつも一人ぼっちでした。

とにかく学校をすぐに変わるし、 また極度の人見知りとあがり症だったので、 友達を作るのに本当に苦労しました。

中学・高校の昼休みなどはいつも教室の隅っこで一人弁当を食べてました。 コミュニケーション能力は一般人以下だったと思います。

周りの友人が朝から学校に通うときに、 毎日、朝起きれず、親にいつも怒られていました。

またバイトでマクドナルド、家庭教師のテレアポ、ウエイターをしました。

部活で卓球をかなり真剣にしてましたので、 1日4時間くらい練習をし、卓球をすることが人生の唯一の楽しみでした。

とにかく、一人が好きで自分の世界にこもる毎日だったのです。 そんなコミュニケーションスキルゼロ人間なので、当然友達はゼロです。

中学・高校といえば普通の人は青春の思い出があるはずですが、 私には一人ぼっちの思い出しかありません。

# 一生、就職できないと言われました。

当時から友達もいませんでしたが、 両親との関係も当然悪く、 父親との関係は最悪でした。

何を言っても、何をやっても父親には否定され、 特に何も続かない私に呆れ果て、 お前には一生就職は無理だとまで言われました。

とにかく何かを続けるのが苦手だったのです。

当時はとにかく何とかして何も続かない自分を変えたい、 全てが中途半端な自分を捨てたい、という必死の思いがありました。 面接では、

「**なんでもやります、とにかく働かせてください**。」 と言って、面接官に食い下がり、 断られても、諦めずに、とにかくお願いをして働かせてもらえました。

ホテルのバーで時給850円でアルバイトをしてました。 まずはグラスと皿洗いからスタートです、 毎日、グラスが汚い、仕事が雑だと怒られました。

やっと半年経って、ウエイターになれたら、 カクテルの名前やワインの名前がわからず、 もっと勉強しろとお客様からも怒られました。

そのまた半年後やっとウエイターとして、 オーダーがとれるようになったら今度はカクテルを運ぶのに苦労しました。 そして、忙しくてバタバタしていたら、 一杯1500円のカクテルをバーの地面に落としてしまいました。

その事件で、マネージャーからこっぴどく怒られ、 彼との関係が気まずくなり、 せっかく1年半続いたバイトも次の日に辞めてしまいました。 今考えるとものすごくメンタルが弱い人間でした。

# 学校・バイト・スポーツも 何一つ続かない ダメ人間…

そこから、自分はやっぱりダメ人間だと自分を責め続ける毎日でした。 とにかく生きていくのさえ辛かったです。

もう誰とも会いたくなく、誰とも話したくなく、 俺の気持ちをわかってくれる人は誰もいないと 落ち込んでいたのを覚えています。 なので、なんの当てもなく、街をブラブラしていた時、 ふと目の前にあったジュンク堂という巨大な本屋に入りました。

小さい頃から本だけは好きでした。 幼稚園でみんなが外で遊んでいても、一人だけ部屋で絵本を読んでました。

本を読むと本の中にある物語の世界に入れ、 大して面白くもない現実を忘れるという習性を持っていました。



ジュンク堂書店堂島店

その本屋に入った時に、 暇だったので端から端まで歩いて、 色々なジャンルの本を眺めていました。

そうすると今週のベストセラーという棚があり、 そこである本との出逢いがありました。

それまで自己啓発本というジャンルがあることも知らなかったですが、 ある運命の出逢いをしました。

# 金持ちが住む世界が 存在するという事実…。

その当時ベストセラーだった、 「金持ち父さん、貧乏父さん」という本を手に取りました。

とにかく当時はお金がなかったので、 1時間くらいその本を立ち読みしていました。

そこで、金持ちは金持ちの考え方をしているから 金持ちになれるという事実に気づきました。

その時、体全体に稲妻が落ちたような衝撃を受けました。 "そうだ、俺もアメリカに行こう、日本にいてもロクなことはない…"

日本に絶望していた私は、 そららの本に影響され、アメリカに留学しようと決意しました。

当時全く英語も話せず、TOEICは350点レベル、 それでもとにかく日本から逃げたいと必死の思いでした。

偶然、大学フェアのようなところで見つけた 日本の大学が受験がなくても入れ、 しかも交換留学制度があるとのこと。

ここしかないと即決しました。

その後、英語の成績もギリギリでしたが、 なんとか留学できることになりました。

しかし、うちはそんなお金の余裕もなかったので、 ニューヨークのダウンタウンにある、 両手両足が着くような3畳ほどの部屋を借りて、そこで寝ていました。



ニューヨークのボロ部屋

お金がなかったので、週に5日は近くの中華料理屋のテイクアウトで卵とネギしか具の入ってないチャーハンを昼と夜食べていました。

また極度のホームシックと鬱状態で精神的にヤバイ状況になり、 学校にもいけなくなり、一人で部屋に引きこもっていました。

親に留学費用を出してもらったのに、 学校に行けなくなる罪悪感、一人も友達がいない孤独感、 理想と現実のギャップに悩み、人生でどん底状態でした。

結局自分が何をしても、自分の運命は変えられないんじゃないか、 一生全てが中途半端のままのダメ人間で終わるんじゃないかと 人生に絶望する状態になっていました。

# 偶然ラジオから流れた曲を聞き、 震えました。

そんな人生に転機が訪れました。

当時、私が住んでいたボロアパート (小さなアパートでワンフロア21人くらいの中国人たちが住んでいて、 彼らとバスルームをシェア)に引きこもっていた時の事です。

その部屋で一人でいた時に、自分自身に、

「なんでアメリカに来ようと思ったんだろう・・」 「やっぱり、俺はダメなのか・・、生きてる価値もないのかも…。」

と自分を責めていると悔しいやら、情けないやらで、 涙がボロボロ流れて止まりませんでした。

しかも、凍えそうな寒さで、外は雪が降り、 アパートの外を眺めると、下にはゴミ箱が無数に置いてある。

いっそここから飛び降りれば、 自分はこの辛い人生から逃げれるんじゃないかと真剣に考えました。

そして、そんなことを考えた直後、 聞いていたラジオからある曲が流れました。

それがマライア・キャリーのHeroという曲でした。

その曲の中に、

"There is a hero if you look inside your heart."
(あなたは自分の心の中を見れば、そこにヒーローがいる。)

という歌詞がありました。

その歌詞を聴いた時、真実がわかりました。

自分がなぜ今まで本や教材、 自己啓発セミナーに行っても変われなかったか? (その当時も自己投資をバイト代から30万円もしていました。) 当時の自分は自分が大嫌いで自信を持つことはできなかった、だから、成功のマニュアルを手に入れて、その通りやればいいんだ、そう本気で思い込んで過去の自分をひたすら否定していました。ただ、その考えが大きな間違いだったのです。

自分を否定したままで、嫌いなままでは、 絶対に成功を手に入れることは不可能でした。

その時、気づいたのです、 自分は自分の中にヒーローを見つけないといけないんだ、 自分は人生の問題から何かを学ばないといけないんだ、 と強く感じたことを今でも覚えています。

# 世界トップクラスのコーチングの威力を体験…

それから間もなく、

何かを変えないといけないと焦っていた私は、 アンソニー・ロビンズのセミナーが ニューヨークであるということを知りました。

当時、セミナー代が\$700(8万4千円ほど)だったのですが、 死ぬほど悩みました。

もはや、自分に余分なお金はない…。 これで最後の自己投資にしようと、 家にあった本やCDプレーヤーなどを全て売り払い 何とかお金を作ろうとしました。

それらを売って、何とかお金を用意できたので\$400、

まだ足りない…、そこで諦めようか悩みました。 (あと、\$300、約36,000円ほどです) ¥36,000を準備できないくらい物凄くお金に困っていました。

もはや留学前にためた貯金は使い切り、全くない状態でした。 もうどうしたらお金を準備できるかアイディアもなく、 気力もありませんでした。

セミナーに行くことは諦めよう、そう自分に言い聞かせました。

が、その時、 自分の心の声が聞こえてきました。

### 「今行動しろ。お前になら絶対にできる。」

どこからかわかりませんが、そう言われた気がしたのを今も覚えています。 そして、手当たり次第、日本のセミナーで出逢った友人に連絡し、 絶対に返すからと約束し、何とか\$300を借りました。

しかし、当時、仕事もバイトもまったくしていなかった 私にとって\$300を返すあてはありませんでした。

# 成功のためには 退路を断つしかない…

本当に勇気のいる決断だったのを強烈に覚えています。 その時の友人には今でも頭が上がりませんし、

今思い出しても涙が出るくらいありがたいです。 そして、初めてアンソニー・ロビンズのセミナーに行き、 世界トップクラスのコーチングを経験しました。

そこで、言葉にならない衝撃を経験しました。

所詮それまでは本や教材の知識レベルで、 ライブで体感するのとは雲泥の差だったのです。

うまく言葉にはできませんが、自分の中で何かが変わりました。 それまでは自分の事しか考えていなかったのが、 他の人の役に立ちたいと考えが180度変わったのです。

"自分に本当にできるかわからないけど、 自分も将来こんな風に人の人生を根底から変える仕事をしたい…"

そう心に誓ったのを今でも覚えています。 そして、セミナーを受講後は彼のCDを手に入れ、 24時間、毎日毎日彼のCDを聴き続けました。 とにかく、四六時中、24時間ずっと聴いていました。

そこから、すべてが変わり始めました。

英語は正確に全ては理解できませんでしたが、 何度も何度も聞き直し、自分でノートをとり、 そのノートが何十冊にも増えていきました。

内容は心理学、コーチング、エネルギー、リーダーシップ、 交渉術、脳科学、 生産性、影響力、感情の力、お金のマインドセット、 セールスと 人生やビジネスで最も重要な内容でした。

これらをマスターすればハイパフォーマーとして、 人生やビジネスで圧倒的な成果が出せると確信し、 この分野を日本で誰よりも研究し続け、 実践し続けようと心に強く決意しました。

その経験が留学時代のアメリカで一番、 私の人生に衝撃を与えた出来事でした、 そして2007年の1月にアメリカから日本に帰国しました。

# 金ナシ。コネなし。経験ナシ。 の三重苦の中での起業

その時考えていたのは、

「自分自身が何者かを世の中に示し、 本当に自分らしく生きるには エキスパート※1としての起業しかない。」

ということでした。

※1 エキスパートとはコーチ、セミナー講師、著者、インターネットマーケッターとして人の悩みを解決し、高収入を得るという職業

それまでは、アメリカで学生をしていた事もあり、 まあいつかは起業するんだろうなあと漠然と考えていたが 特に本格的にビジネスを始めてはいなかったのです。

正直に言えば、格好つけて起業しても、 失敗するのが物凄く怖かったから、 なんとなくダラダラ生きていたというのが本音です。

ただ、何とかしなきゃという思いばかりが先行し焦ってばかりでした。 決心を決め、3万円だけを握りしめ大阪の実家から上京し、 東京の友人の家に、居候させてもらうことにしました。

さて、とりあえず勢いで実家の大阪から東京に来たものの、 何から手をつけていいかわからない状態、 地元でもないので友人もほとんどいない。 当時は経済的にかなり追い込まれていたことから、 とにかくそのアメリカで学んだ知識を活かさなくてはと必死でした。

なので、そのスキルを使って、 お金を作らないといけない、 綺麗事を言っている場合ではない状況でした。 「**とにかく次の月の生活費を稼がないといけない**」 と、 どんな手段を使ってでも成功しなければと思いました。

どうにかして生活費を稼ごうと、 学んだことを、すぐに実践してました。

そして最初に行ったのは、英語の学習法を教えるセミナーでした。

# 初めてのセミナーは 足がガクガク震えてました…

帰国当初は自分でビジネスをするというアイディアも浮かばず、 ホテルでベッドメイキングのバイトをしたり、 日雇いバイトを繰り返す日々でした。

それで稼げるのは、 1日5,000円くらい、それでは到底、生活費が作れません。

そういう状況でしたので 大成功する、億万長者になるというよりは、 まずはどうすれば生活費が作れるかと必死でした。

インターネットやマーケティングなどは当時は 一切分かりませんでした。

ただ、色々と方法を調べていき、 自分に何ができるだろうと試行錯誤した結果、 自分が必死に学んだ英語のノウハウを教えれば、 多くの人がお金を払っても知りたがるんじゃないかと思いました。

また手当たり次第にセミナーで知り合った ビジネスで成功してそうな女性経営者の人を2人きりでご飯に誘い、 私から英語を学ばないかと提案しました。

# お金がなかったので、 もちろんそのご飯代も奢ってもらっていました。

(最終的にその人がやりたいと言ってくれました。)

当時はエキスパートビジネスはまだやっている人は少なかったのですがアメリカでは多くの人がセミナーをやっているという現実や「お金ナシ、コネなし、資金なしでも、誰もがインターネットやセミナーやコーチング、本や教材を通じて、人に教えるエキスパートビジネスが主流になる時代が来る」となんとなく直感で感じ取っていました。

その直感を信じて普通に就職するという道は諦め、エキスパートという生き方に人生をかけようと決意しました。

そして、初めてのセミナーを開催しました、人数は5人。 足がガクガク震えてました。

# 初めてのセミナー講師代、 5万円に歓喜

初めてのセミナーはその女性経営者(自分の母親くらいの年齢) に 1対1と英語を教えるという話だったのですが、 その人が何と友人に声をかけてくれ最終的には5人が集まりました。

参加者は4回シリーズのセミナーで 一人27,000円の参加費を払っていて、 必要な会場費や経費を除いて、 講師代として初めて5万円の報酬を受け取りました。

正直、当時日雇いのバイトで日給5,000円だった私からすると わずか4日間のセミナーで5万円の報酬は、 驚愕の金額で、家に帰って嬉しくて一人で小踊りしてました。 "自分の好きなことを教えて5万円もの大金がもらえるのか!ありえない!" とものすごく自分の中で盛り上がっていました。

英語の学習法のことは自分自身が何より研究しましたし、 ネットで調べたり、学習法の本をかたっぱしから10冊くらい読み、 学校の友人に教えた経験もあったので、 英語の加速学習法の知識と経験をある程度、身に付けてました。

その初セミナーで手応えを掴んだ私は、 その後、自分でセミナーを開催しようと野望を抱いたのです。

# この仕事で月20万を稼ぎ、 死ぬまで生活

ただ、自分でセミナー開催すると行っても、 とりあえずやることがわからないので、 他の人のセミナーに参加していました。

週末に5,000円~1万円くらいのビジネスや自己啓発セミナーに出て、10人くらいの人と知り合いになり、その後1週間は毎日誰かと会っていました。 今考えると一人でいると不安に押しつぶされそうだったからです。

起業して成功するための本や教材を買い漁っていたのもこの頃。「これをやるだけで月収100万円!」嘘だろ!? …と思うようなキャッチコピーも精神状態が不安な時期にはものすごく有効で、そういうセールスレターを見るたびに、カードリボ払いで購入しノウハウオタクになってました。

そして、最悪なことに 学生の時に作ったクレジットカードに頼り 生活するようになりました。 ますます不安になってくるので、 とりあえずまともな精神状態をキープするために、 成功している人の声だけを聞くようにした。

CDやテープで24時間ひたすら聞き続けてました。

教材でマーケティングを学ぶと、横文字で知らない言葉だらけ。 セールスレター、PPC広告、コンバージョン、 ランディングページ、 ステップメールなどなど、 全く意味がわからなかったです。

セミナーで集客するには、 セールスレターというのが必要らしいのを知り、 留学時に持っていた、かなり重いデルのWindows2000のPCで とりあえず本に書いていある通りセールスレターを書いてみました。

次に、HPが必要だと気づき、 HPの作り方は昔ホームページビルダーで挫折したので、 誰かに作ってもらおうと とりあえずmixiで呼びかけてみました。 すると、1人ウェブデザイナーの人からメッセージを受け取りました。

#### その人に

「あんまりお金がないんですが…」と言ってみたところ、

デザイナー「いくらくらいだせますか?」 僕「うーん、日々の生活にも困っているので3万円がギリギリです。」 デザイナー「いやー、さすがにそれは厳しいです。 でも初めてなので特別ですよ。」

何とか生まれて初めてのHPが完成したのです。

当然、最初は全くセミナーの集客の仕方もわからなかったですが、 手当たり次第メールと電話をしたり、 過去参加したメーリングリストに投稿したり、 当時流行っていたmixiに投稿したり、とにかくできることは全部やりました。

### 不可能を可能に変える生き方…

そこから何と初めての申し込みが来ました! どこの馬の骨ともわからない若者のセミナーに来てくれる人達だ、 最初の申し込みが来た時は飛び上がって喜んで、ダンスをしていました。

数週間後、参加者は7人になっており、 そんな中生まれて初めて自分主催のセミナーを開きました。

またしても足がガクガク震える中、 「この人たちはなんで来てくれたんだろう」 と思いながらも、一生懸命やり、 そのセミナーを無事に終えることができました。

「**とにかく稼げるまでセミナーをやり続けよう!**」 と決意し、同じようなセミナーを何度も開催しました。

すると、遂には、 月20万円を稼げるようになっていたのです。

この経験を通して、 「自分はこの仕事を一生やっていきたい」 と思えるようになりました。

当時は月20万円あれば、一生暮らしていけると信じており、 しかも、自分はやっと世の中に自分の居場所を見つけた気がしました。

年収で240万円程度ですが、これで好きな事をやって生きれる、 将来は世界トップクラスのスピーカーになるぞ! とワクワクしてました。

起業する時に最も必要なのは、 ビジネスプランでも、 資金でも、人脈でもない。 情熱さえあれば成功できる。 と確信しました。

多くの人ができない理由を探しますが、 それを探してもしょうがないと気づいたのです。 起業家はできる理由を無理矢理でも探し、 不可能を可能にしていくことでしか、 道を開くことはできない。

たとえ周囲の人間が全員反対しようとも。

まるでその時の気持ちは不可能な難題に挑む 映画の主人公のような気持ちでした。 そうまるで、ミッション・インポッシブルのような。



映画ミッション・インポッシブル

それからは、更にそのセミナーの内容を1対1のコーチングにしたり、 セミナーを東京・大阪で毎月開催していきました。 また英語の加速学習法を教えるかわりに、 世界のありとあらゆる成功法則をまとめて自己啓発を教え、 最終的にはエキスパートとして活躍する内容を教えていきました。

### それで、収入は60万円、70万円、80万円と、 右肩上がりに増えました。

順調に収入が上がっていった、と 思われますが、実際の生活は正直かなり不安定でした。

心の奥底では、

「毎月、今月はお客さんがこなかったらどうしよう」 とビクビクしながら暮らしていたのです。

毎日コンビニで水を買うたびに、 もし稼げなくなったら俺もここでバイトさせてもらおうと 本気で考えていました。

この起業直後の時期に、 いつゼロに戻ってもやり直せばいいという 泥臭い起業家精神が培われた気がします。

# 最先端のノウハウを求め、 自己投資の日々…

しかし、この時期は貯金をしてお金を貯めよう、という思いは 微塵もありませんでした。

最初の自己投資が人生を180度を変えた深い衝撃を 体感覚で覚えていたので、収入が入る度に、 その内の8割から9割を使い、教材や海外セミナーに再投資してました。 余分に稼いだお金はすぐに本や教材やセミナーなどに 再投資して更に最先端の行動心理学、NLP、マーケティング、セールス、 脳科学、生産性アップの秘訣を深く学び続けました。

特に研究し、学び続けたのは、

「同じセミナーや教材で学んでも 成果が出る人と そうでない人の差は何か?」 という事でした。

何より自分自身が人一倍早く成果を出したかったですし、 その秘訣がわかれば、 それを他の人に教えたいという 思いが強かったからです。

そこで、例えば同じ営業マンでも 常に成果を出すハイパフォーマーと そうではない普通の営業マンが存在するように、 それがどんな分野にでも存在するだろうと仮説を立てたのです。

その中でも特に、 自動的に成功者になっていくような最先端の脳科学、 自分の意志とは関係なく行動を起こさざるを得ないための成功環境づくり、 を研究しました。

単なるプラス思考ではなく、爆発的に行動をするような思考法や、毎日12時間以上働いても全く疲れないエネルギーアップの方法、勝手に脳が新しいアイディアを思いつく特別な栄養の摂り方、 プロジェクトを効率的に進め、

半分の時間で他人の数倍の成果を得る方法など、 トップ5%のハイパフォーマーの秘訣を徹底的に学び、 とにかく全てのお金を自己投資に回しても構わないという思いで、 今思うと狂ったかように学び続けてました。

#### しかし、そのプロセスでショックを受けてしまいました。

なぜかというと、

日本で多くの人が教えているのは時代遅れのものだったからです。

巷にあふれる自己啓発やコーチング、目標設定法、成功哲学の99%はアメリカで1990年代、2000年代に流行ったNLPや自己催眠法、フロイド心理学がベースになっていたのです。

最先端の脳科学、影響力の武器、行動心理学、 ハイパフォーマンスの研究がゴッソリ抜け落ちている事実に驚愕しました。

これからの日本には、 新しい自己啓発メソッドが必要になる、 自分はそれを伝えていきたいと思ったのです。

またこの時、ハイパフォーマーにとって最も重要なのは、

# 1.マインドセットのマスター

マインドの集中法、自信の作り方、より積極的な人生の決断の仕方、ポジティブ思考を習慣化する方法

### 2.エネルギーのマスター

最先端の栄養学、スペシャルトレーニングメソッド、毎日の習慣、休息の方法

# 3.プロダクティビティーのマスター

優先順位、1日の計画法、複数のプロジェクトを 同時に進行させる方法、心の底から幸せを感じながら、 やりたい事を全て達成する秘訣 この3つの力が鍵になることを発見しました。

今まで自分の収入のほとんどを自己投資に回し、 その何十倍もリターンを得ているという自信があります。

日本や海外でセミナーなどにも参加しましたが、 そこに参加していた他の人で私と同じ事を やっていた人もたくさんいました。

が、他の人達はある程度の金額を稼ぐとなぜか、 学ぶのを辞めたり、違うビジネスを始めたり、 そのレベルで満足したりという状態でした。

私の場合は、ひたすら進化する事だけにコミットしてきました。

成果が出ても、その時こそ気を抜かずにさらに成長し続けることが大事 と、この時に何となく無意識に感じ取りました。

多くの人はお金を稼ぎ始めると、 キャバクラで女に溺れたり、 見栄のために高級車を買ったりとしていましたが、 自分は自分に投資するという癖をこの時に身につけていました。

そして大きな転機を迎えたのは "ハイパフォーマーの影響力※2"を 本格的に学び始めた時です。

※2 影響力とはトップスピーカーやリーダー、マーケッターのように 言葉を使い、 他人に影響を与え、あなたの夢を達成し、 世の中にメッセージを届け、人を救うスキルの事です。

"影響力の武器"という本が情報起業家の間で一時話題になりましたが、 あの本で書かれていることは実はほんのごく一部でしかありません。 自己啓発を学んでいる時、影響力の話は もちろん聞いていたのですが本気で学ぶ事はしませんでした。 影響力と聞くと生まれつきのリーダーシップや特殊な才能が必要だろう、と感じていたので何となくそのままにしていました。 しかし、ビデオやセミナーで言葉だけを使い、 億を稼ぐ世界という話を聞いて さすがに私も無視できなくなったのです。

"影響力の武器"という本が情報起業家の間で一時話題になりましたが、 あの本で書かれていることは実はほんのごく一部でしかありません。

自己啓発を学んでいる時、影響力の話は もちろん聞いていたのですが本気で学ぶ事はしませんでした。

影響力と聞くと生まれつきのリーダーシップや特殊な才能が必要だろう、 と感じていたので何となくそのままにしていました。

しかし、ビデオやセミナーで言葉だけを使い、 億を稼ぐ世界という話を聞いて さすがに私も無視できなくなったのです。

## 自転車操業から業界のリーダーに昇格

ハイパフォーマーの影響力というスキルに出会い、 そしてそこに全てのお金を投資し始めました。

実は歴史上のリーダー達は全て、 例えば黒人解放運動のリーダーのキング牧師、 インドを独立に導いたマハトマ・ガンジー、 人類を初めて月に送ったジョン・F・ケネディ大統領、 彼らは全員このハイパフォーマーの影響力を使いこなしていたのです。

影響力はあらゆる場面で使えるのですが、 一番効果的なのは人前やビデオの前で話す パブリックスピーキングで応用する事です。 そして師匠に教わるようになり、本当の話ですが、 足が辛くてもう立ち続けなくなるまで、 もう一言も話したくないというまで ビデオと人前で話す練習をしました。

英語の学習法セミナーを開催したり、 ネットでオンラインの商品を売っていた時は全く不安定で 自転所操業みたいな経営でしたが、

本格的にパブリックスピーキングの訓練をスタートし、 スピーカーとして活動を始めると収入が劇的に増え始めました。

# それに伴い年収が1000万円、2000万円と 順調に増えていったのです。

年収を自慢する気は無いので、 あまり言いたくはありませんが、 スピーカーとして年収数億円になるまでに至りました。

ひょっとしたら信じられないかも知れませんが、 ただ、影響力を学び、パブリックスピーキングに応用するだけで、 それまでのお金のマインドブロックが外れたのです。

それまでは経営も自転車操業でひたすらお金を節約し、 友人の家に居候したり、スーパーで弁当が半額になるのを待ち、

とにかく出費を抑えていました。

が、年収が数千万円になってそれを卒業することができました。

収入が増えるだけでなく、 セミナーをすれば100人単位で参加者が集まり、 私のビデオを数千人の人が見てくれ、

業界の有名人までも密かに私にアドバイスを求めるようになったのです。

また家賃17万円のタワーマンションに引っ越したり、 10万円の高級自転車を買ったり、 旅行した時も一泊1万5千円くらいのホテルに

泊まるようになりました。

自分へのご褒美ができるようになりました。

しかし、年収が億単位になっても自己投資を 辞めることはしませんでした。

とにかくもっと成長したい、 ハイパフォーマーとしての知識をより得たい、 影響力を増して、 さらに多くの人に価値提供をしたい という気持ちが強いからだと思います。

もちろん、正直に言えば、さらに経済的に進化したい、 もう貧乏な思いはしたくないという思いもあり、 お金がなくて惨めな思いはしたくないというのが原動力になっています。

ただ、キャバクラで無駄遣いをしたり、 誰かに自慢するために何かを買うことは興味ないですし、 自分が快適に生活し、自分の大切な家族や友人が困っていたら力を貸し、 自分のメッセージを伝え続けることが大事だと信じています。

# まずは今まで抑えていた願望を 次々と叶えました。

スピーカーとして高収入を稼ぎ始めると、 まずそれまで我慢していた欲望を解放し始めました。

今まで行きたくて我慢していた数々の高額セミナーに参加し、 世界中の風光明媚な場所で世界最高峰の先生達から学び、 心から気を許せる仲間と人生を楽しみました。 タイのプーケットで男性と女性の心理の違いを学んだり、 メキシコのカンクンで世界トップクラスの交渉術を学んだり、 フロリダのオーランドで最先端のコミュニケーションスキルを学んだり、 シンガポールでワールドクラスのマーケティングを学んだり、 マレーシアでリーダーとしてのセールススキルを学んだり、 とありとあらゆることをしました。

アジア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカなど世界各地で、 景色の綺麗なところで、ビデオを撮り、 仕事と人生を楽しむというライフスタイルを送っていました。

ホテルも一泊10万円のビラに泊まったり、 お城を改装したホテルに泊まれるようになりました。

当時はやりたい事は我慢せず、すぐにやるという生活でした。

仲間とラスベガスのプール付きのバカで買い朝までパーティーしたり、 モナコで4時間かけてフランス料理のフルコースを食べたりもしました。

アメリカのハリウッドで活躍するような美女とも、 素敵なお付き合いをし、 健全な関係を結べるようにもなりました。

私は物欲はあまり無いのですが、魅力的な異性に対して その異性のことをもっとよく知りたいと思う強い傾向にあります。

人生を心の底から謳歌していたので当時の私の考え方からすると 本当に深い幸せを感じていました。

# 地球の最果てにまで旅して、 快楽を得る日々

とにかく思いつく限り今まで行きたかった 全ての場所に旅しようと思いました。 特に東日本大震災以来、人生は何が起こるかわからないので、いつ死んでも後悔しない人生を生きようと強く思うようになりましたし、一生に一回の人生だからこそ最高の想い出を作ろうと心に誓いました。

今、思い出しても色々な場所に行き、 本当に毎日がエキサイティングでした。

セミナーで知り合った世界中の仲間たちと、 エジプトのピラミッドの前でみんなでディナーをしたり、 スコットランドのお城で民族衣装を着て明け方まで一緒に騒いだり、 ブラジルのリオのカーニバルで踊り狂ったり、 アフリカのサバンナで野生の動物を目の前で見たりしました。

イビザ島でとにかくみんなで朝まで騒いだり、 ラスベガスで毎晩クラブをはしごしたり、 スウェーデンでレストランを貸し切ってパーティーしたりしました。

とにかく、バンジージャンプやスカイダイビングのようにドキドキすること、

マチュピチュやウユニ湖のような風光明媚な場所を見ること、 モナコやパリで一流のホテルやレストランで美食の経験すること、 ロンドンやニューヨークの大都市で 美術館やショーを見る文化的経験をすること。

それらすべてが本当に素晴らしい経験だったと思います。

現在はどちらかと言えば、真逆で規則正しい生活を送ってますが、 スピーカーとして、好き放題のライフスタイルを 送っていた時が、いちばん楽しかった記憶があります。

私がなぜ、現在、ハイパフォーマーの秘訣である規律正しい 生活を送っているかと言うと、恐らくこの時期に経験したい事を ひたすらやったからだと思います。

# "今、この瞬間"を生きる事が大切

そういう経験がなければ、今でももっと旅をしたいとか、 クラブに行って遊びたい!とか思うはずです。

人生の経験の幅を増やす事は、 おそらく日本や世界でもトップクラスにやったと思います。

なので、私の会員さん達にも、 もっと色々な人生の経験をしろと言います。

また、私は子供ができたら英語よりも何よりも、 まずは自分の好きなことが全て体験できる人生が可能になる ハイパフォーマーの影響力をまず教えます。

ちゃんとしたお客さんさえいれば、 スピーカーとして自由なライフスタイルを送れますし、 世界中どこでも暮らせ仕事ができる夢のような職業だからです。

なので今、どんな年齢であれ、"今、この瞬間"を生きる事、 大切にする必要があると、経験上、私は思います。

私が一番伝えたい事は、**自分の心に正直に生きる事**です。

その時その時、人生の場面において、 難しい時、困難な時、嫌な時、辛い時、全ての時に、 やりたい事、あるいはやりたくない事があると思います、 ただ、大切なのはどんな時にも、 誰から何と言われようと、 誰から何と思われようとも、 自分の心に正直に生きることだけです。

自分の心に正直に生き始めた時に、

自分がどんな人生を生きたいのか、自分がどんな自分になりたいのか、 自分が何をやりたいのかが初めて見えてきます。 親に言われた事、学校で教えられたこと、社会でのルール、 そういうことに従って生きていると、自分の心に正直になれず、 誰かに決められた人生を生きる事になります。

私も日本のごく普通のサラリーマン家庭で、 日本の学校で育ちましたので、 小さい頃からあれをやってはいけない、 勉強していい大学に行きなさい、 そして大企業に入りなさい、

それから一生その会社で定年まで働きなさいと言われてきました。

そして、他の誰かに敷かれたレールの上を歩き、 そういう道を生きていました、 だから息苦しく、 ずっと自分の居場所を探し続けていたのです。

自分の心に正直に生き始めて、 社会のルールや他人からの決めつけ、 親からの期待、それらに答えるのではなく、 自分らしく生きられるようになりました。

これからも、自分の心には正直に生きようと決めていますので それを貫き続けようと思っています。

どうすれば、そのように自分の心に正直に生きる人生が送れるのか? 一言で言ってしまうと

# "ハイパフォーマーになる"

ということがとても大切になってきます。

また、サラリーマンのように雇われている状態や、 実家で暮らしている状態だと、 常に誰かから押し付けられた他人の人生を 生きざるを得なくなります。

### ハイパフォーマーという生き方

私はハイパフォーマーとしてスピーカービジネスを9年間やっています。

そして、毎年、毎年、ハイパフォーマーとして、 エネルギー・マインドセット・生産性・影響力をアップさせ、 その結果収入も倍々ゲームで増やしています。

17年前からメンタルトレーニング、コーチング、自己啓発、成功哲学と学んできましたが、

この"ハイパフォーマンス"というのは科学だと考えてます。

つまり、毎日どういうスケジュールで行動し、 どういう風にマインドセットを実践し、 仕事を効率良く進め、仕事・プライベートで影響力を発揮する…。

これらはすべて科学的な方法で実践できます。

また、1日の仕事を進める際にはテンプレートがありますし、 エネルギーを持続させる方法、ポジティブ思考を保ち続けるには、 影響力を高め、高収入を得続ける方法も存在します。

これは、私の2015年以降の新しい自己啓発の集大成とも言えます。

今から10年後に、ナポレオン・ヒルの「思考は現実化する」 スティーブン・コビーの「7つの習慣」などど並ぶ、 新しい時代の自己啓発の定番プログラムにしたいと本気で思ってます。

### 井口流ハイパフォーマンス戦略

ブライアン・トレーシー、アンソニー・ロビンズなど たくさんの素晴らしいスピーカーの自分をピークステートに 持っていくスキルを日本で誰よりも学びました。

日本国内にも平本 あきおさん、 北野 哲正さんなど 素晴らしいコーチ・スピーカーが活躍しています。 私自身も彼らから多くを学びました。 なのであなたにも日本国内、海外を問わず ひたすら学び続け、進化をし続けて欲しいのです。

誰から学ぶかはひとそれぞれですが、 私はその人が教えている事を実践しているかどうか、 ここが一番重要だと考えています。

これは日本では教えられていない理論ですが、 人間は行動・感覚・構造の3つのパターンに分かれます。

なぜ多くの塾やセミナーで結果が出る人もいればでない人もいるのか?

#### 結論として、

いかに講師と同じタイプであるかが重要になってきます。 99%の場合その先生と同じタイプの生徒が 結果を出しているのです。

つまり、運良く自分と同じタイプの先生に出会えれば、 ビジネスや人生で成功できるし、 そうでなければノウハウやセミナーに一生通い続ける羽目になります。

だから、どの先生が良く、悪いというのはありません、 単に教えるスタイルが違うというだけです。

しかし、安心してください。

私のハイパフォーマンス戦略は、 この3つのどのタイプにも当てはまるように、 構築されています。

### 古い自己啓発の限界

私がこの17年間、 メンタルトレーニングから始まり、コーチング、自己啓発、成功哲学、 NLP、目標設定、カウンセリング、セラピーテクニックなどを学んで思ったことがあります。

#### それは、

**『今までの古い自己啓発には限界がある**』 という事です。 これはかなり前から私は気づいていました。

以前、私のセミナーに来てくれた会員さん達には伝えたことがあります。

私自身も自己啓発を学び始めた当初、色々な知識を 得るために、ありとあらゆる小手先の情報や知識を手に入れました。

時間管理のための手帳、カウンセリングスキル、 ミッション・ビジョンの作り方、チームビルディング、 コーチング質問集、 目標設定の方法、マインドセットの数々、 NLPの様々なテクニック、インカンテーションとアファメーション、 感情のコントロール、人間のニーズ、痛みと快楽の原則

などなど。。。

思いつく限りの情報と知識を自己投資して学びました。

そうやってセミナーなどで様々な事を学びましたが、 正直、古い自己啓発には限界を感じ始めてきたのです。

16年近く自己啓発を学んできて分かった事があります。

古い自己啓発ではなく、

最先端のハイパフォーマンス学、脳科学、最先端心理学などを応用した、 ハイパフォーマーに欠かせない2つの重要な秘訣。

それは、、、、

### 儀式、そして継続化

なのです。

ハイパフォーマーとして行動し、仕事や人生で最高の自分として、 最大限の成果を出すのに、

一番重要なのは何があっても最後までやり続けるという気持ちです。

そのためには大切なのはハイパフォーマーとして、 成果を出し続けるための儀式(習慣)を行う環境づくり をすることが 最も重要だという結論に至ったのです。

儀式とは、毎日、雨が降ろうが槍が降ろうが、 やり続ける習慣の事です。

仮に一時的に成功しても、 一つの商品で億を稼ごうとも、 それが儀式化されておらず、 半自動的に結果がでるというところまでなっってなければ その成功を保ち続けることはできないのです。

これは私自身がこの8年間で痛感した事です。

つまり毎日朝起きてから、夜寝るまで、 どんな活動をするかという"儀式化"のための デイリースケジュールが決まっていなければ 成功し続けることは難しいのです。

またそれを続けるには、

1週間で成果を出すためのウィークリースケジュール、 そして月間、年間、何を成し遂げるのかというプロジェクト計画表、 10年単位で自分はどこに行きたいのかという ビジョンシートを 持っていることが ハイパフォーマーの秘訣なのです。 毎日やみくもに違う行動をしても成果は出ません、 新しい本や新しいセミナーで学ぶ度に違うことをしていては、 最終的に卓越した成果を出すことは不可能です。

そしてもう一つが 『継続化』 です。

つまり毎日ハイパフォーマーとしての成果を 仕事とプライベートで得るということです。

私がまだ経営を始めて間もなかった頃、 一人のメンターが教えてくれた言葉があります。

それは、

成功のための習慣を作れない人間は、 継続して成功しつづける事はできない。

という言葉です。

私は当時その言葉を聞いた瞬間、 全身に稲妻が走ったようにを感じました。

ハイパーフォーマーはハイパフォーマンスの成果を常に得る人。 そして毎日成功のための習慣を続けられる人。

シンプルな話ですが、年間何億円も稼ぐ業界最高レベルのハイパフォーマー のメンターがそれまでにもない真剣な顔で私の目を見ながら伝えてくれました。

何か新しい知識を学んだり、一時的に成功したり、いくら稼いだ、という問題では無い、という事にハッと気づかされました。

ハイパフォーマーとは計画された儀式を毎日律儀にこなし、 他の人が得られないような成果を出す人。 ハイパフォーマーは毎日その儀式を継続できる人。

そんなの言われなくてもわかってるよ、当たり前だよと 言われるかもしれませんが、 実はこの2つが私が8年の間に学んだ最も大切な事です。

### 人に希望を与えるスキル

私はハイパフォーマンスは他人に希望を与えるスキルだと信じています。

こんな事を言うとアブナイ精神世界の教祖かと 思われそうで 少し心配するのですが、 これだけはアナタに理解してほしいので、伝えておきます。

多くの人は不安・心配・迷いを人生の中で抱えています。

将来が不安で不安でしょうがないのです、 老後が無事に迎えられるか心配なのです、 ちゃんと出世できるか、職場の人間や家族に嫌われないか とにかくいつも気になってしまうのです。

まるで真っ暗闇の道を一人で街灯もなく、 孤独に歩いているような感じです。

昔の私がそうだったので、よくわかります。

ハイパフォーマーの唯一の仕事は、 まずは自分の心に灯をともし、 それを他人にも同じことをしてあげるのです。 実はそれだけです。 一見非常にシンプルですが、実は非常に難しい事です。

この世で不安で心配で怖がっている人たちに希望の光を与えて 導いてあげる事が私たちハイパフォーマーの仕事です。 それを達成する為には『決意』が必要です。

自分自身の人生を本気で変える、 そして他人の人生にもよい影響を与えるという心を 持たない限り成功することはできません。

実は、人間が自分自身のためだけに必死に頑張って 成功しようというのは正直限界があります。

それを古い自己啓発では話されていませんでした。 私たちは実は自分が成功したいと思えば、 ハイパフォーマーとして、 自分を成功させると共に、 他人の役にも立てるような人間になるという決意が必要なのです。

そうやって自分を成功させ、他人にもよい影響を与えるというのが ハイパフォーマーの役目なのです。

そして、常に最高の自分に進化させ、 周りの人に良い影響を与えるのが私たちの仕事です。 私はこの事に気づき、新しい知識や情報を追求するのを ほどほどにするようになりました。

もちろん今でも新しい知識を学んだり、情報を得る事は続けていますが 最終的に重要なのは自分を進化させるために、 より高いエネルギー、マインドセット、生産性、影響力を高め続け、 その結果、自分の仕事や人生の中で他人によい影響を与えることです。

自分さえ成功すればよいという思いではなく、 その先にあるもの、他人に価値を与えるというのが究極のゴールなのです。

### 正真正銘のダメ人間でした。

私の最終学歴は高卒です。

数学は苦手ですし、日本語さえよく間違えます。

とにかく学校の授業が嫌いでサボって、 音楽を聴いたり、 卓球をしていたので、 基礎学力は平均的な人より低いはずです。

難しい用語や難しい物事は苦手なので、全てをシンプルに考えます。

ハイパフォーマーとして活躍し、 経営者として億を超える収入を得ていると聞き、 私が何か特別な存在と思っている人がいるかもしれません。

しかし、そんなことは決してないです。 起業当時は友人の家に居候をし、来月の家賃が払えるかどうかで 不安だった私に、人より何かが優れているところはないと思っています。

もし、才能が一つだけあるとするならば、 絶対に最後まで諦めないという強い想いです。

逆に言えば、何か特別なスキルや能力があるわけでもありません。 つまり学歴などが無いので、全てを簡単に考え、 難しいことをわかりやすく伝えることに慣れてきたのです。

#### 例えば、

私のセミナーやビデオで学んだ経験がある人は分かると思うのですが、 私の話は全てシンプルに話しています。

## どんな難解な事も 分かりやすくした知識

私の知識は自分自身が人生を進化させるために学んできた事を わかりやすく他人に伝えています。 アンソニーが言っていたぞ、誰それが言っていたぞ、という風に 他のメンターたちがすでに教えている内容もあると思います。

私自身、たくさんのメンターから学んでいますので、 全てが私のオリジナルであるわけではありません。

全て自分が学んだ事・経験・信じている事、 感じた事を私なりににまとめて伝わりやすいように話しているだけです。

つまり全てが私が学び、わかりやすいように噛み砕いた知識です。 特徴としては、みんながわかっていても、行動に移せない事を 整理して、 どうすれば実践に移せるかを教えるのが得意なだけです。

なので、私に才能があるとすれば、唯一それだけです。 それを生かして、2008年12月に、

#### ミリオネアの秘訣を教えました。

東京の青山で150人の参加者を集め、 ミリオンダラーシークレットというセミナーを開催しました。 2日間のセミナーでした。

しかし、2日間しかありませんでしたので 教える事ができたのはマインドセットの部分です。

どうやって行動に落とすかという深い部分は教えられず 2日間なので成功とお金のマインドセットしか教えられませんでした。

しかも6年前の私は起業して2年目ということもあり、 まだまだ未熟な部分も多かったのも事実です。

それからマインドセットを教える機会は しばらく、ありませんでした。 ところが、ある日「**高梨 陽一郎さん**」という男性に出会いました。 彼は私が2014年の正月にバリで過ごしている写真を見て、 その場で飛行機のチケットを購入し、 私に会うためだけに飛んできたのです。

その当時の彼は、

アメフト選手のような風貌でした。

彼は当時、ある会社で働く 単なる40歳の ーサラリーマンに過ぎませんでした。

彼はバリで自分がやりたい自己啓発のプログラムの内容を パワーポイントで僕にプレゼンし始めました。

内容は悲惨なもので、

おそらくそのまま発売しても誰も買わないだろうという内容でした。

しかし、私はなぜか彼がブレイクするような予感をしました。

おそらく私自身、行動力だけの人間で、 その後の生活のあてもなく、 勢いだけで海外に飛び、セミナーに参加していたからです。

それからその後の彼の活動に注目するようになりました、 彼を成功させてあげたいと真剣に思うようになりました。

## 40歳の子持ちの単なるオッサンが 何のあてもなく起業

高梨さんは2014年の2月に私のプログラムに参加し始めました。 そして、決して金銭的に余裕があるとは言えない状況で、 マスターマインドという最高級プログラムにも参加したのです。 さらに、高梨さんはそれから独立をし、

わずか1年の間に、 たった一度のプロモーション(通販塾)で 数千万円を稼いだり、 海外旅行に7回も出かけるようになったり、 TVに出ているような有名企業も コンサルするようになったり、 と見違えるような進化を遂げました。

こう言うと私が彼を成功に導いたという事が言いたいと 思われるかもしれませんが、決してそうではありません。

彼は人には言えないような厳しいコーチング、 そして努力の継続の賜物で、自分の人生を自らの手で切り開いたのです。

私が行ったのは、彼がすでに知っている事、大事な事、 毎日の儀式として継続する事を、 話す度に、部活の先生のように、ビシビシ指導しただけ

そう、それだけなのです。

何か特別なテクニックを伝授した訳でもなければ、最先端の知識を 彼だけに教えた訳でもありません。

私がいつも話している 『**儀式**』 と 『継続**化**』 をいつも思い出してもらっただけです。

なのでポイントは単純であり、特別な知識やスキルがあるから、 成功できたというわけではありません。

高梨さんは起業直後はお金に困り果て、 クレジットカードを使いまくったり、 知人にお金を借りていたりしたそうです。 彼も他人より秀でた才能や特技は持っていませんでした。 ただ大切なのは、ハイパフォーマーとしてのエネルギー、 マインドセット、 生産性、影響力を高め続け、そして成功のための環境づくりと儀式を行い、 継続する事。

それだけを意識して成功していったのです。

話を元に戻しましょう。

もう一つ、仕事と人生で成功する為には究極の秘訣を知る必要があります。 古い自己啓発を超えた、ハイパフォーマーの集大成 です。 多くの人は昔から伝わる自己啓発だけを学んでいます。

つまり一人で成功するということだけを考え、 他人と助け合うという事を忘れてしまっています。

自分一人で目標設定をし、成功に突っ走るというのは 最初のうちはいいのですが、 よっぽど意志の強い人と規律のある人でないと続きません。

また、気がつかないうちに 独りよがりになってしまったり、

成功するのに通常より遥かに時間がかかったり、 また収入もある程度のところから伸びなくなってしまいます。

従来の基礎的なノウハウに加え、 最先端のハイパフォーマンス学、脳科学、最先端心理学を 究極にブレンドして構築したハイパフォーマーの秘訣を学ぶことです。

それを合わせて学ぶことで、 一時的な成功ではなく、 継続して成功し続けることができ、 また同じ志を持った仲間を得る環境も構築できます。 私は自分自身が過去16年間、1億円以上を自己投資し、 日本人で唯一世界中のマスターたちから ハイパフォーマンスの秘訣を伝授されてきました。

そして、その私の人生そのものとも呼ぶべき内容を 公開しようと思います。 私自身、もし子供ができたらこの知識を一番に伝えようと思っています。

## あらゆるスキルの中でもまず最初に マスターすべきスキル

それがハイパーフォーマーの秘訣です。 なぜ、断言できるのか?

答えは簡単です。

居候の身分だった私が、タワーマンションに引っ越せるように なったタイミングがハイパフォーマンスの秘訣を学んだ時期だからです。

『井口さん、ネットでは色々な知識や情報が氾濫していますが、 一体何を最初に学べばいいんですか?』

と聞かれたら、必ずこう言います。

『ハイパフォーマンスの秘訣に決まっているじゃないか。』と。

ハイパフォーマンスの秘訣を学ぶと今まで学んできた マーケティング、コピーライティング、ビジネス、自己啓発、 ありとあらゆるスキルがすぐに実践できるようになります。

例えば、生産性が倍増し、今までの半分の時間で仕事が終ったり、 継続することが難しかったことが習慣化できたり、 同じ目標に向かう仲間ができたり、 エネルギーがアップし、 行動することが苦痛でなくなったり、 収入が信じられないスピードで増えたり、 ビジネス全般のテクニックやマインドセットが身につきます。

が、**人生で最も大事なのは、"自分自身が毎日感じる感情"** です。

また仕事において最も大事なのは、 "その日に何をどれだけ達成できたか?"です。 もう少し詳しく言えば、

毎日、今までの半分の仕事時間で、 2倍の仕事量を終わらせ、後は自分が好きな活動が可能 になるのです。

サラリーマンの人が副業をやろうとしても、毎日仕事が終わり、 家に帰って疲れ果てていては何もできません。

起業家が新しいプロジェクトに取り掛かろうと思っても、今までの仕事に時間を取られていてはそれは不可能です。

新しい活動をしようと思っても、ネガティブな感情があなたを邪魔し、 結局、途中でそれを諦めてしまっては何も成し遂げられません。

つまり新しい行動を始める、

それを継続させるにはハイパフォーマンスの秘訣が必要なのです。 つまりあなたの活動が始まる瞬間、

あなたの収入がアップする瞬間はハイパフォーマンスの秘訣が担っています。

つまりあなたがハイパフォーマーかどうかで、生死が決定するのです。

そう考えると実はどんなスキルや知識よりハイパフォーマンスの秘訣の方が 重要度が高く、必要不可欠なスキルなのです。 これからは男性であろうが、女性であろうが、 サラリーマンであろうが、 起業家であろうが、 ハイパフォーマーだけが結果を残し、出世し、 ハイパフォーマーだけが市場を独占していきます。

なので企業はハイパフォーマーに高い報酬を払いますし、 ハイパフォーマーは起業家としても大きな成功を収められます。

ハイパフォーマーの秘訣を一度身に付けてしまうと 自分自身のビジネスを立ち上げてビジネスを成長させる事もできますし 今の会社に勤めながら、出世したり、 副業を始め高収入を得ることも可能です。

私自身は、自分のビジネスをハイパフォーマーとして経営し、 起業家として 自分の好きな場所で働くスタイルを気に入っています。

あなたもハイパフォーマーとして、 自分の好きな時間に、 好きな場所で仕事をして、 高収入を得ることが可能になります。

誰かのいいなりになる苦労から解放されます。 自分で自分の人生の方向性を決めることができるのです。 必要なのはあなたの決意と行動することだけす。

# 投資した金額の 10倍のリターンを約束…

私自身は居候で金なし・コネなし、経験なしの状態でスタートしました。 つまりハイパフォーマンスの秘訣さえマスターすれば、 あなたがどんな状態であれ、 高いエネルギー、マインドセット、 生産性、影響力をマスターすることが可能です。

私自身、ハイパフォーマンスのスキルを身につける為に自己投資した お金は毎回、最低でも10倍以上のリターンを得ている自信があります。 で、

今回私のハイパフォーマンスの秘訣を全てを教える… **伝説のハイパフォーマンスサミット** を開校する事を決意しました。

ハイパフォーマーとはつまり私の全てのマインドセット、 エネルギー、生産性、影響力の秘訣を正式に受け継ぐ人を意味します。

私のハイパフォーマーの秘訣を本格的なスクール式で ステップバイステップで伝授する機関を立ち上げます。

なぜ、いきなりこんな展開になったのかと言うと、 ご存知の通り、現在私はアメリカのLAに本拠地を置き、 活動を行っています。

現在、アメリカと日本を往復し、 セミナーや執筆、ネットでの情報発信を日々行い、 自分のメッセージを伝えて高収入を得たい、 コーチ、スピーカー、著者、オンラインマーケッターという エキスパートやまたそれを目指す人を支援しています。

ほとんどの方が起業をして、 自分たちのお客様を救うことをミッションとし、 中には年収を数千万以上稼ぐツワモノもいます。

私自身エキスパートとして8年間活動してきましたし、 同じような志を持つエキスパートを育成する 活動なので深いやりがいがあります。

それに関連して、マスターマインドというグループコーチングも 超少人数制で、定期的に行っています。 またありがたいことに昨年は3社の企業様から 年間1,000万円払うのでコーチングしてくれと依頼されましたが、 時間があまりにないのでお断りさせていただきました。

ただ、アメリカでの活動を今後増やしていくことから、 日本でも私の代わりにハイパフォーマンスコーチと して、 クライアントを指導してくれる人たちを育てたいという思いもあります。

自分で直接指導することは少しずつ減らしていき 私の全てを受け継ぐハイパフォーマーを育てておきたいと 考えるようになりました。

つまり、あなたは 井口 晃が公認のハイパフォーマー になる事が可能になるのです。

プログラムを全てクリアした生徒達には、卒業式も行われます。

そして『ハイパフォーマー認定書』も 私のサイン付きで認定し発行します。

認定証書はキチンと作りますので、 額に入れて、 あなたの部屋やオフィスの真ん中などにぜひ飾ってください。

私の元で正式に修行を積み、認定書を手に入れれば おそらく今後、一生仕事に困ることや売上低下で悩むことは ほぼあり得ないと断言できます。

ハイパフォーマンスの全てのスキルは当たり前としてハイパフォーマーとしての生き方も徹底して教えます。

どんなに収入が高くてもハイパフォーマーとして 多くの人に希望を与え、可能性を発揮させてあげる事を 日々していかない限り、真のハイパフォーマーとは言えないと私は思います。 ハイパフォーマーとしての責任、そして義務を理解し 固い信念を持って活動できる人間だけを卒業させます。

それくらい真剣に『ハイパフォーマーという生き方』にコミットしている 卒業生たちが生まれる塾になります、また、 あなたは同じ志を持った他のハイパフォーマーと出逢えます。

卒業する頃には自分への確固たる自信と他人を救う強い意志を持った ハイパフォーマーにあなたは育っていると思います。

スクールの形ですが、最初は私が通常行う セミナー形式を考えてました。

12ヶ月間で10日間に及ぶスクールを東京で開催しようと考えましたが、それだと限界があります。

なぜかと言うと、地方・海外の方には 高額な交通費、宿泊費がかかってしまうからです。

また、日数を制限してしまうと、全てを完璧に教える為の 必要な時間が取れない事になります。

さらに、セミナーで教えようと思うと、 その場に来れる人にしか教えられないという ジレンマがありました。

なので、インターネットを使っていつでも気軽にアクセスできる オンライン上のスクールをオープンする事にします。

つまり、アナタが日本のどこに住んでいても、 世界のどこにいても、 学ぶことができ、週末に盛り上がるセミナーではなく、 毎週1回ずつ、あなたのペースで12ヶ月間という

### 理想的な期間内に全てをマスターすることが 可能になるのです。

ハイパフォーマンスサミットは以下の構成で考えてます。

# 全ての授業を受けて認定を受けるまで 12ヶ月間のプログラムになります。

しかし、ハイパフォーマーとして活動し始めるに12ヶ月間かかると言えば、 そうではありません。

## 開始後わずか2、3ヶ月後には仕事や人生で 今までの半分の時間で、2倍の結果が得られる事でしょう。

しかし、

あなたは、すぐに成功し、活躍することがいいことかというと 必ずしもそうではないと私自身は考えています。

なぜなら、90%の多くの起業家は 1年だけの一発屋で終わっていきます。

だから、逆にあなたには時間をかけて基礎をマスターして欲しいのです。

私はリチャード・ブランソン、ジェフ・ウォーカー、ジョー・ポリッシュ、アンソニー・ロビンズ、ロバート・チャルディーニという 超一流と身近に接し、 彼らと一緒にビジネスをして、 学んだことがあります。

その分野のマスターたちは基礎をきっちりとマスターしています。

「ピン!」と来た方は、

まずは「ハイパフォーマンスサミット」のオンライン説明会に申し込み 弊社認定コンサルタントの話を聞いてください。

ストレスなく成功するトップ5%のハイパフォーマーになるための

「ハイパフォーマンスサミット」のオンライン説明会へのお申し込みは、こちらからご確認ください!



#### 「ハイパフォーマンスサミット」オンライン説明会募集ページ

#### ※ご注意※

このPDFの再配布、転載、複製、引用は例外なく禁止いたします。 再配布を したい場合は、代わりに弊社ホームページから メールアドレスを登録しても らって下さい。

- ◎株式会社パワープロモート
- ◎住所: 東京都港区南青山2-2-15-1302
- ©HP: http://power-promote.com/
- ◎メール: highperformer@akiraiguchi.info